





**プリントサーバ用管理ソフトウェア
PS Admin III 取扱説明書**


本書の読みかた

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

●記号について

	操作中に気を付けていただきたい内容です。必ずお読みください。
	補足事項や、参考となる情報を説明しています。

●表記について

本ソフトウェア	PS Admin Ⅲを指します。
「 」 - 「 」 - 「 」	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[]	[]で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例:  → [OK]
Windows XP	次のいずれかを指します。 ・ Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1 ・ Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows 98SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating systemを指します。

●イラスト、画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

●正式名称について

- ・ Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating systemです。
- ・ Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。
- ・ Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
- ・ Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
- ・ Windows® 98SEは、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating systemの略です。
- ・ 本書では、複数のOSを「Windows XP/2000」のように併記する場合があります。

本書について

本書では、「PS Admin Ⅲ」を使用して、コレガ製プリントサーバを設定する場合の説明を記載していません。必要に応じて本書をご覧ください。設定を行ってください。

プリントサーバとプリンタの接続方法や、プリントアウトなどの基本的な説明や注意事項は、プリントサーバ付属の「取扱説明書」をご覧ください。

設定ユーティリティーの説明は、CD-ROMに収録されている「詳細設定ガイド」をご覧ください。



Mac OSは、本ソフトウェアを利用してプリントサーバの設定はできません。設定方法は、プリントサーバ付属の「取扱説明書」および、CD-ROMに収録されている「詳細設定ガイド」をご覧ください。

目次

本書の読みかた	2
本書について	2
設定するときは	4
設定のしかた	4
インストールの手順	4
PS Admin Ⅲの設定画面について	6
設定画面の開きかた、閉じかた	6
設定画面の構成	7
IP アドレス	8
ファームウェア更新	9
初期化	9
詳細設定	9
ステータス	9
バージョン情報	9
トラブルや疑問があったら	9
付録	10
おことわり	10

設定するときは

本ソフトウェアは、パソコンにインストールすることで、簡単にプリントサーバの設定を行うことができます。

また、プリントサーバには設定用のソフトウェア、「設定ユーティリティ」が内蔵されており、Webブラウザからも詳細な設定を行うことができます。詳しい設定方法は、CD-ROMに収録されている「詳細設定ガイド」をご覧ください。

このPARTでは、本ソフトウェアを使用して、プリントサーバの設定を変更する方法について説明します。

設定のしかた

Windows系のOSとMac OSで設定方法が異なります。ご使用のOSに従って、取扱説明書をご覧ください。

- ・ Windows系のOSの場合 … 「インストールの手順」(本ページ)
- ・ Mac OSの場合 … CD-ROM収録の「詳細設定ガイド」

インストールの手順

ここでは、本ソフトウェアのインストール方法について説明します。

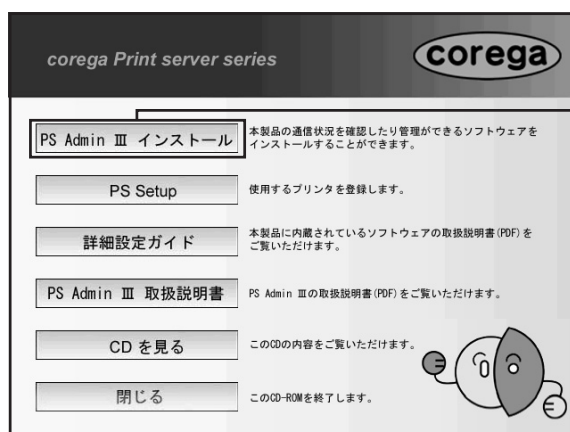


- ・ Macintoshをご使用のときや、WindowsでNet Beuiのみの環境の場合は、本ソフトウェアを使用することはできません。設定方法は、プリントサーバ付属の「取扱説明書」および、CD-ROM収録の「詳細設定ガイド」をご覧ください。
- ・ Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限をもつユーザー名で、Windows 2000の場合は「Administrator」または同等の権限をもつユーザー名でログオンして行ってください。ユーザー権限については、OSの取扱説明書をご覧ください。



Windows XPを例に説明を行っています。他のWindows OSも同様の操作を行ってください。

- 1 添付のユーティリティ CD-ROM を、パソコンのCD-ROM ドライブに挿入します。
- 2 「corega Print server series」の画面が表示されたら、[PS Admin III インストール] ボタンをクリックします。



クリックします。

3 「corega PS Admin III Setup」が起動します。下の画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



クリックします。

4 「次へ」をクリックします。



クリックします。

5 「はい」をクリックします。



クリックします。

6 自動的にインストールが行われます。

7 インストール完了の画面が表示されたら「終了」をクリックします。



クリックします。

8 CD-ROM ドライブから、ユーティリティ CD-ROM を取り出します。

以上で本ソフトウェアのインストールは完了です。

PS Admin Ⅲの設定画面について

ここでは、本ソフトウェアの設定画面について説明します。

■設定画面の開きかた、閉じかた

●設定画面を開く

本ソフトウェアの設定画面を表示するには、次の手順に従ってください。

- **Windows XP**

「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「PS Admin Ⅲ」 - 「corega PS Admin Ⅲ」 をクリックします。

- **Windows 2000/Me/98SE**

「スタート」 - 「プログラム」 - 「PS Admin Ⅲ」 - 「corega PS Admin Ⅲ」 をクリックします。

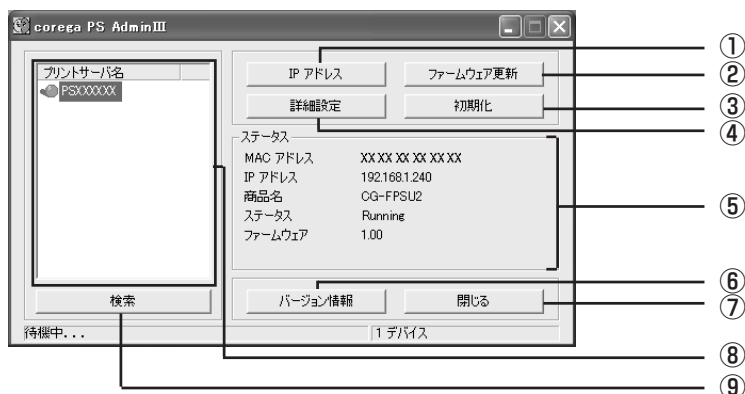
●設定画面を閉じる

設定画面を閉じるには、[閉じる] をクリックするか、設定画面右上の✕をクリックします。



■設定画面の構成

本ソフトウェアの全体構成は以下の通りです。



「プリントサーバ名」欄に複数表示された場合は、先に設定を行うプリントサーバを選択してください。

項目名	説明
① IP アドレス	プリントサーバの IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイの設定をします。(次ページ)
②ファームウェア更新	プリントサーバの設定ユーティリティを更新します。(次ページ)
③初期化	プリントサーバの設定を工場出荷時の状態に戻します。(次ページ)
④詳細設定	プリントサーバの設定ユーティリティから、詳細な設定を行うことができます。(次ページ) ※【詳細設定】 ボタンをクリックすると、自動的に Web ブラウザが起動し、プリントサーバの設定ユーティリティが開きます。
⑤ステータス	プリントサーバのステータスが表示されます。
⑥バージョン情報	クリックすると、本ソフトウェアの情報が表示されます。(次ページ)
⑦閉じる	クリックすると、上画面を閉じます。
⑧プリントサーバ名	接続可能なプリントサーバの名称が表示されます。PSの下にMACアドレスの下6桁が表示されています。
⑨検索	クリックすると、プリントサーバの検索を行います。プリントサーバ名が表示されていないときは、ここをクリックして検索してください。

以降の説明では、表の入力例を使用した場合の画面例を掲載しています。実際にはご使用の環境にあった値を入力してください。

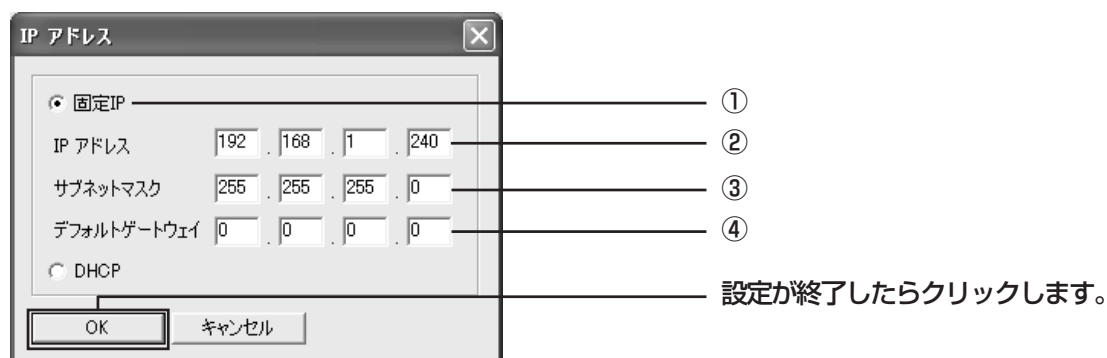
■ IP アドレス

プリントサーバの IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定、また DHCP の設定を行います。Net BEUI または AppleTalk で使用する場合は、IP アドレスの設定を行う必要はありません。

- 1 設定画面から [IP アドレス] をクリックします。

〈固定 IP アドレスを利用する場合〉

下記表をご覧ください。設定をします。設定が終了したら [OK] をクリックします。

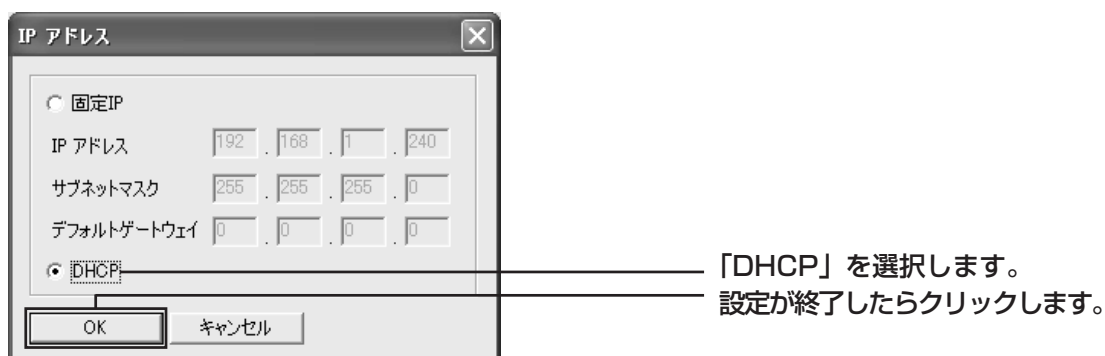


項目名	入力例	説明
①固定 IP	—	手動により IP アドレスを設定できます。 ※こちらを選択すると、設定や運用が「DHCP」を選択するより簡単です。通常はこちらを選択してください。
②IP アドレス	192.168.1.240	運用時に使用する IP アドレスを入力してください。
③サブネットマスク	255.255.255.0	運用時に使用するサブネットマスクを入力してください。
④デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	運用時に使用するデフォルトゲートウェイを入力してください。

〈DHCP を利用する場合〉

LAN 内の DHCP サーバから IP アドレスが自動的に取得されます。「DHCP」を選択したら、[OK] をクリックします。

※ DHCP サーバによりプリントサーバの IP アドレスを割り当てる場合は、必ず毎回同じ IP アドレスが割り当てられるように DHCP サーバを設定してください。割り当てられる IP アドレスが変わると、正常に印刷できなくなる可能性があります。



■ファームウェア更新

プリントサーバ機能強化のため、予告なく設定ユーティリティをバージョンをアップすることがあります。最新の設定ユーティリティを弊社ホームページで入手し、最新の設定ユーティリティーに更新することができます。

設定ユーティリティの更新の方法は、CD-ROMに収録されている「詳細設定ガイド」 「PART2 トラブルや疑問があったら」 「最新のファームウェアを入手してアップデート(更新)したい」 をご覧ください。

■初期化

クリックすると、プリントサーバの設定を工場出荷時の状態に戻す(初期化)ことができます。

初期化の方法は、CD-ROMに収録されている「詳細設定ガイド」 「PART2 トラブルや疑問があったら」 「工場出荷時の設定に戻したい」 をご覧ください。

■詳細設定

クリックすると、プリントサーバに内蔵されている設定ユーティリティの画面が表示されます。

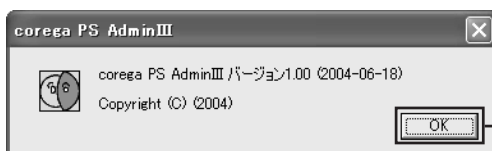
詳しい説明は、CD-ROMに収録されている「詳細設定ガイド」 をご覧ください。

■ステータス

プリントサーバの現在の設定内容が表示されています。

■バージョン情報

クリックすると、本ソフトウェアのバージョン情報が表示されます。



クリックすると画面が閉じます。

トラブルや疑問があったら

本ソフトウェアを使用する上で、問題や疑問が生じたときは、CD-ROMに収録されている「詳細設定ガイド」 「PART2 トラブルや疑問があったら」 をご覧ください。

おことわり

- ・本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- ・本ソフトウェアの仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©2004 株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Mac OS は、Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2004 年 8 月 初版